

第151回・金時山(箱根)のご案内

(+ 一般向き) 参照 地図「箱根」(昭文社)

箱根外輪山の最高峰・金時山(1212m)から芦ノ湖、神山、大涌谷の噴煙、日本一の富士山、駿河湾まで360度の展望が素晴らしい。今回、金時神社入り口から奥の院経由で山頂へ。今、人気の山といえ、足場の悪い所や急坂もあり、軽い気持ちで登ると危険だ。金時山からの下りは火山特有もゴツゴツした岩場の間を歩き、緩やかな登りになって長尾山(1144m)に着く。ここから小石の混じりの滑り易い尾根を下るが、足元に注意が必要。山頂の金時茶屋の金時娘に逢えるかな？

| | |
|--------------|--|
| 1.月 日 | 2012年10月2日(火)(雨天の場合は、3日に延期、翌日も雨天の時は中止します) |
| 2 集合場所 | 小田原駅改札(東口) バス停 9:05分発(箱根登山バス)「桃源台」行きに乗車 |
| 交通手段 参考接続 | ・小田原～仙石下車(バス ¥970) (小田急) 町田発7:51 相模大野7:54 海老名8:03 本厚木8:08 小田原着8:49 (東海道) 横浜発7:38 大船7:55 藤沢8:00 茅ヶ崎8:07 小田原着8:51 |
| 3.コース | 小田原駅(バス) 50分 仙石バス亭9:55着 10分 金時神社入り口 60分 奥の院 30分 金時山(1212m) 35分 長尾山(1144m) 20分 乙女峠 30分 仙石バス停 (湯本) 小田原 (歩行時間 3時間 5分) (帰路) 仙石バス停小田原行き、14時11(湯本), 26、41、51 15時11、26、41、51 |
| 4.持参品 | ・弁当、水筒、雨具、ザックカバー、防寒具、帽子、手袋、地図、コンパス、カップ、ストック(杖)、シート、健康保険証、その他、必要なもの。 |
| 5.天 気 | 天候については、前日の夜(17時以降)目的地の気象庁、天気予報電話、177により翌日の6～12時の降水確率が30%未満の場合は実施、40%以上の場合は、延期(または、中止)します。 お問い合わせは、井上 046-259-3100、木村 080-1007-2315、柴田 045-824-9003、伴 090-1534-6928、山野 0466-87-6141、東 045-941-7624、関根(義)090-7216-3594 迄 |
| 6.申込み | 参加者全員、傷害保険に加入しますので、事前申込みをお願いします。 (電話、FAX、葉書、e-mail) (申込み先) 〒240-0033 横浜市保土ヶ谷区境木本町 45-4 木村和男 TEL&fax 045-714-5146、E-mail:kazuo-k@dp.u-netsurf.ne.jp ✂ 申込み締め切り 9月25日(火) |
| 7.その他 | 金時山は箱根外輪山の一角をなす切り立った山容を見せており、山頂付近では急坂が待ち受けている。山頂付近に断層が通っていたため、山頂が丸く盛り上がった険しい山容付近の形から昔は猪鼻岳と呼ばれていた。 晴天の休日ともなれば、登山客でいっぱいになるほどの人気のある山だ。 金太郎伝説の「金太郎」は、坂田公時(金時の幼名。公時神社は、その坂田公時が祀られている。登山道に金時手毬石、金時蹴落石等大石があり、奥の院もその大石の一つ。 |

(一口メモ)(気象) 「日本の天気は西から東へ動く」

地球の自転の影響で西から東に吹く偏西風より高・低気圧が流されるため。

神奈川健生ハイキングの会会員の皆様へ

2012.6.27
健生ハイキングの会